

令和 7 年度 事業計画(案)

1 上田市公共交通活性化協議会 実施計画

日程	主な内容
第 1 回 令和 7 年 5 月 30 日（金）	(1) 地域間幹線系統確保維持計画について (2) 地域内フィーダー系統確保維持計画について (3) 上田市・青木村地域公共交通利便増進実施計画について 等
第 2 回 令和 7 年 12 月～令和 8 年 1 月	(1) 地域公共交通確保維持改善事業に関する自己評価について (2) 上田市地域公共交通計画の進捗管理について

※状況に応じ、随時書面協議等を開催いたします。

2 事業計画

(1) 目的

上田市では都市の持続性や市民の豊かな暮らしを支えるため、利便性の高い公共交通サービスの実現に向けて、一体となって取り組む具体的な施策、関係者間に役割分担や推進体制を示す公共交通のマスタープランとして「上田市地域公共交通計画」を策定し、以下の 3 点を目標として位置付けました。

- ① わかりやすく、安心して、使いやすい地域公共交通体系の構築
- ② みんなで支える持続性のある地域公共交通体系の構築
- ③ 利便性向上に向けた D X 及び環境に配慮した G X の推進

これらの目標を達成し、持続的な公共交通サービスを構築するため、本年 10 月から、利便増進事業（事業内容は、実施計画書による。）を実施するとともに、次の事業を実施・継続します。

(2) 事業内容

事業内容	主な実施内容
(1) 運行の維持・確保	
① 地域鉄道運行におけるサービス水準の最適化	・ 運行経費補助金等の交付継続 ・ 千曲川橋梁橋脚補強工事の実施
② バス（幹線・支線・地域・広域・その他）運行におけるサービス水準の最適化	・ 地域公共交通確保維持改善事業費補助金（幹線・フィーダー補助）の活用 ・ 運行協定支援事業創設 ・ パターンダイヤ化の実施 ・ ゾーン制運賃の導入 ・ チケット QR 乗降データの可視化事業 ・ ラッピング等の広報による収益性の向上
③ デマンド交通運行におけるサービス水準の最適化	・ 利用者意見の聴取等

④ 交通事業者の人材確保への支援	・バスの運転体験ができる会社説明会開催（年 3 回） （次回 6 月 22 日） ・タクシーの業務体験ができる会社説明会開催（年 1 回） （次回 7 月 27 日） ・高校生の作品を展示したギャラリーバス（年 3 回程度） ・普通二種免許取得費用支援制度の創設
（２）多様な移動手段の連携によるネットワークの強化	
① 幹線・支線鉄道、幹線・支線バス、地域バスとの接続確保及び改善	・交通事業者と上田市長との懇談会開催（7 月 28 日予定） ・パターンダイヤ化の実施等のダイヤ調整
② きめ細かなサービスが可能なタクシー事業の活用	・神川地域移動支援事業の実施（7 月開始予定）
③ 地域等が主体となった移動手段の確保	・地域型主体交通の検討等に対する地域への支援
④ シェアサイクルと交通機関との連携	・別所線の通勤定期券購入者を対象とした公共交通利用促進社会実験の実施
（３）わかりやすく使いやすい利用者支援策の確立	
① 運賃低減バスの運行継続	・運賃低減バスの効果を引き継ぎ、ゾーン制運賃に移行
② 乗継割引制度の継続、拡充の検討	・傍陽線の乗継割引の継続実施 ・チケット QR の共通券化
③ 通学定期券購入補助の継続、拡充の検討	・通学定期券の額の据え置きによる費用負担の軽減
④ 高齢者の外出支援制度の導入検討	・運転免許証自主返納促進事業の継続 ・プリペイド式回数券のプレミアム率の引き上げ ・商業施設等へのバスの乗り入れ（3 路線）
（４）行動変容に向けたモビリティマネジメントの推進	
① 利用者に応じたわかりやすい公共交通の案内、情報発信	・別所線利用促進チラシの作成、配布 ・チケット QR 紙製プリペイドカード、別所線にてマイレールチケット QR の継続販売 ・バス路線図、時刻表の作成
② 高校生の通学手段の公共交通利用への転換促進	・公共交通利用促進チラシ配布（中学 3 年生） ・高校や高校生との連携（座談会による意見聴取等）
③ バスの乗り方教室の開催	・保育園における乗り方教室の継続開催 ・まちのバス大集合イベント開催（4 月 26 日、27 日実施済）
④ 小学生夏休みキッズバス事業の実施	・夏休みキッズバス事業の実施 （7 月 23 日から 8 月 22 日まで）
（５）利用促進に向けたサービスや機能の拡充	
① キャッシュレス化（QR コード決済）の推進	・チケット QR の共通券化（10 月予定） ・IC カードのフェリカ機能やクレジットカードタッチ決済との連携強化の検討、研究の継続

② バスロケーションシステムの有効活用及び運行情報のオープンデータ化（G T F S）	・ GTFS 整備率 100%の達成
③ 安心・安全に利用できる環境の整備	・ 車いす、ベビーカー向けバスの乗り方教室開催（まちのバス大集合イベントで実施済） ・ 商業施設等へのバスの乗り入れ（3 路線） ・ 不正乗車対策
④ 先進技術（E V 車両、自動運転）を活用した新たなモビリティの導入に向けた調査研究	・ EV 車両の導入の研究検討
（6）他分野との連携による移動需要の創出	
① 観光資源を活かす公共交通の運行	・ 菅平高原線のルート変更、増便 ・ 夏季期間における美ヶ原高原観光バス運行 ・ 冬季期間における菅平高原直行便運行
② 商業施設等と連携した利用促進策の実施	・ 商業施設等へのバスの乗り入れ（3 路線）

令和7年度 上田市公共交通活性化協議会予算書（案）

収入合計5,554,000 円

支出合計5,554,000 円

差引残額0 円

歳入

単位：円

種 別	予算額	前年度予算額	増減	摘 要
（款1）負担金				
（項1）負担金				
（目1）負担金	5,000,000	3,000,000	2,000,000	上田市負担金
（款2）繰越金				
（項1）繰越金				
（目1）繰越金	553,503	288,824	264,679	前年度繰越金
（款3）諸収入				
（項1）諸収入				
（目1）雑入	497	176	321	その他収入
合 計	5,554,000	3,289,000	2,265,000	

歳出

単位：円

種 別	予算額	前年度予算額	増減	摘 要
（款1）運営費				
（項1）会議費				
（目1）会議費 - 会議費	200,000	170,000	30,000	委員報酬ほか
（項2）事務費				
（目1）事務費 - 事務費	70,000	70,000	0	事務雑費ほか
（款2）事業費				
（項1）事業費				
（目1）事業費	5,244,000	3,009,000	2,235,000	夏休みキッズバス企画1,100,000 高校生と連携した ギャラリーバス企画90,000 バス路線図・時刻表・ 乗換案内板等のデザイン 一新及び配布2,400,000 公共交通利用促進・ 啓発等1,084,000 公共交通再編のため の調査・分析等570,000
（款3）予備費				
（項1）予備費				
（目1）予備費 - 予備費	40,000	40,000	0	
合 計	5,554,000	3,289,000	2,265,000	